

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	20. 歴史的建造物保全整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	0		第4章	明日へつながるまちづくり	8,817
							基本施策5	歴史・文化資産の保全・活用	平成28年度 862
								平成29年度 3,855	
							施策3	歴史的建造物を保全・整備します	平成30年度 3,300
						平成31年度 800			
								平成32年度 0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		3,705

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							3,705

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・青菅・設楽家住宅調査・報告書原稿作成を行います。 ・歴史的建造物写真パネルを作成し、展示します。 ・登録有形文化財制度リーフレットを配布します。</p>	<p>(事業の目的) ・歴史的建造物の保存整備に欠かすことのできない基礎資料の蓄積を図ります。 ・詳細調査の結果に基づき、文化財指定・登録の事務を進めます。</p>	<p>(事業の効果) ・歴史的建造物の詳細調査を行うことで今後の保存・活用の方向性が ・新町通りなど、古い町並みの修理修景に際しては、原資料として価値あるものとなります。 ・建造物の文化的価値を高め、新たな利用・活用につながります。 ・歴史的景観を構成する建造物の保存につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・調査対象が民有であるため、調査時期について所有者との調整が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・市内分布調査終了し、詳細調査・普及活動に重点を置きました。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・調査対象は、江戸時代前期の上層農家(名主)の住宅です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	3,705	500	3,205

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	3,705	0